

令和4年8月22日(月)

岐阜聖徳学園大学 教育学部保育専修の 学生さんが実習に来ました。

令和4年8月22日(月)に岐阜聖徳学園大学 教育学部保育専修の学生さん(4名)が実習に来ました。実際に指導に参加して子ども達に声をかけたり、触れ合ったりする姿が見られました。また、次のような感想をいただきました。

・子ども達と関わる時に、1人1人のことをよく見て、子どもがどんなことに興味を示しているのか、どんなことに反応があるのかを知り、それぞれの子どもに合わせた指導をしているんだと思いました。

・未就園児指導では、1人の子どもに1人の先生がついて、きめ細かい指導ができるところに驚きました。また、保護者の方も子どものことを先生にすぐ相談できる環境で、子どもも保護者も安心できていると感じました。

・先生方の明るくてハツラツとした雰囲気、将来保育者を目指す自分の憧れとなりました。子どもの思いに応えたり、臨機応変に対応したり、安心できる雰囲気を作ることができる先生の姿は自分の理想像となり、いつか自分もそんな先生になりたいと思いました。

今日の学びをもとに、いつの日か保育者としてご活躍されることを願っています。